

〔様式 1〕

## 事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日				
平成15年度	事業コード	16310060	電話	042 - 769 - 8201
担当部課名		秘書	課	
事務事業名	表彰経費			

## 1 総合計画における位置づけ

政策名	第6章	彩りのある市民文化を創造します	事業開始年度
基本施策名	第3節	文化的視点に立った行政の推進	63以前年度
施策名	第 施策		

## 2 実施根拠及び関連法令等

相模原市表彰条例
----------

## 3 事務の区分

▼

## 4 経費の区分

▼ 義務的経費

## 5 事務事業の分類

▼ 市単独事業

## 6 受益者負担

▼ なし

## 7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか		(2)対象(誰、何)	
市政の振興、公共の福祉増進、文化の向上等に功労のあったもの、または広く市民の模範になる者を表彰する。		市政各般において功労のあった個人、団体	
		対象数	67人、1団体
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容			
<14年度事業の概要> 市政記念日(11月20日)において表彰式を実施 ・市民文化彰 1人 ・自治功労彰 3人 ・市政功労表彰 63人、1団体			
(4)個別計画の概要		概要	
計画名			
計画年次	年度～	年度	

## 8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
成果指標								
活動指標								

## 9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
	決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
事業費	3,458	3,414	3,031	3,575	3,575
決算(予算)額	3,458	3,414	3,031	3,575	3,575
人員・時間数	1	1	1	1	1
人件費	3,000	3,000	3,350	3,350	3,350
その他経費					
合計	6,458	6,414	6,381	6,925	6,925
特定財源	0	0	0	0	0
対象数	81	79	68	70	70
対象の単位あたり経費	79.7	81.2	93.8	98.9	98.9

10 個別評価

(1)達成度 評価 A ▼	A：達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B：一部達成していない		・活動指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C：達成していない		・事業目標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	成果指標・活動指標は、適切な指標を設定することが困難であるため、事業目標のみとした。事業目標は、市民がこの制度により表彰されたことを励みとし、さらに活躍されているため、「高」とした。
(2)必要性 評価 A ▼	A：適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B：一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C：適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 受賞者の表彰式当日の出席率も高く、また、表彰を励みとして更に市政に貢献しようとする意欲が増すなど、満足されている。
(3)有効性 評価 A ▼	A：有効である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B：一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C：有効ではない		
		説明	受賞者の表彰式当日の出席率も高く、また、表彰を励みとして更に市政に貢献しようとする意欲が増すなど、満足されている。
(4)効率性 評価 A ▼	A：優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B：一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C：改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない
(5)公平性 評価 B ▼	A：公平である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B：一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C：公平でない		<input type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	14年度に市表彰条例の改正を行い、一般職の職員を対象とする自治功労彰及び弔慰金を廃止した。
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	説明：		手段
			削減額
			予算額

11 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明 市表彰については、市の最高表彰として市民に定着しており、この表彰を励みに様々な活動の普及促進が図られている面もある。受賞者については、台帳でのデータ管理をしており、データベース化が課題である。
<input type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

--